

各 位

会 社 名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 角野 中原
 (コード番号 2573 東証第2部・札証)
 問 合 せ 先 取締役経営管理部担当 青木 利壽
 TEL (011) 888 - 2051

中間期業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年2月19日の決算発表時に公表しました平成20年12月期の中間期 (平成20年1月1日～平成20年6月30日) の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年12月期 連結中間期業績予想数値の修正 (平成20年1月1日～平成20年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,800	100	50	200	5 47
今回修正予想 (B)	33,900	50	80	90	2 46
増減額 (B - A)	900	50	30	290	7 93
増減率 (%)	2.6	50.0	60.0	-	-
前期 (平成19年中間期) 実績	34,323	161	130	144	3 96

2. 平成20年12月期 個別中間期業績予想数値の修正 (平成20年1月1日～平成20年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,100	50	100	250	6 84
今回修正予想 (B)	29,200	100	75	60	1 64
増減額 (B - A)	900	50	25	310	8 48
増減率 (%)	3.0		25.0	-	-
前期 (平成19年中間期) 実績	29,773	26	97	220	6 04

3. 修正の理由

(1) 連結業績

主として、下記に記載しております個別の業績修正の影響により修正するものであります。

(2) 個別業績

新商品の発売など積極的な営業活動を展開し拡販に努めましたが、低価格志向の加速、消費者ニーズの多様化など販売競争の激化に加え、原油価格の高騰等による消費動向の縮小もあり売上高は予想を下回る見込みであります。営業利益及び経常利益は、コスト削減と投資効率の向上に努めましたが、売上高の減少による利益の減少を吸収することができず当初の予想を下回る見込みであります。

また、当中間純利益は、固定資産の除却及び法人税等調整額の減少により、当初の予想を上回る見込みであります。

なお、平成20年12月期 (平成20年1月1日～平成20年12月31日) の通期業績予想 (連結・個別) につきましては、8月18日 (月) に予定しております中間決算発表時にお知らせいたします。

以上